

Dated of 2024/03/04

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	35.85	-0.04
JPY/THB	0.2388	-0.0005
USD/JPY	150.12	0.14
EUR/THB	38.87	0.08
EUR/USD	1.0837	0.0032
USD/CNH	7.211	0.003
SGD/THB	26.68	0.00
AUD/THB	23.40	0.07
USD/INR	82.91	-0.01
USD Index	103.86	-0.30

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	2,095.7	41
WTI (Oil)	79.97	1.71
Copper	8,503.5	10.0

Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,367.42	-3.25
NIKKEI (JP)	39,910.82	744.63
DOW (US)	39,087.38	90.99
S&P500 (US)	5,137.08	40.81
SHCOMP (CN)	3,027.02	11.85
DAX(GER)	17,735.07	56.88

Bond

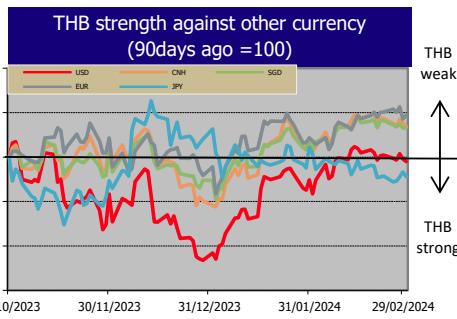
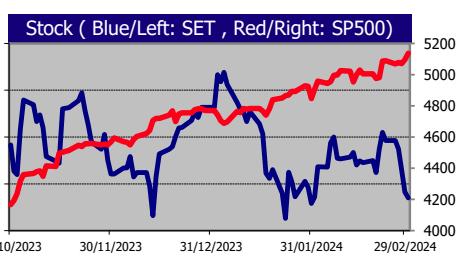
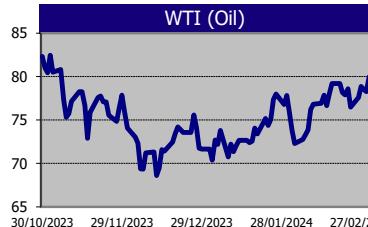
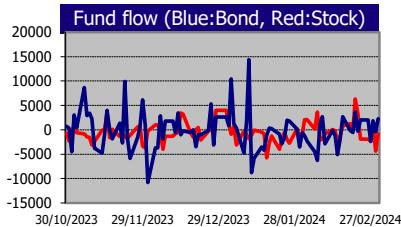
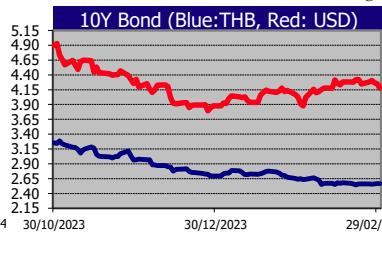
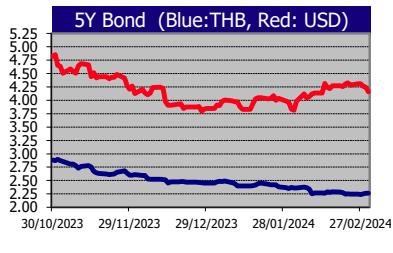
	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.261	0.000
10Y (THB)	2.566	0.002
5Y (USD)	4.157	-0.088
10Y (USD)	4.180	-0.070

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(831)	3505.2
Bond net flow	2,237	2639.9

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルバーツ

・1日(金)のドルバーツはほぼ変わらず。35バーツ台後半で取引を開始すると、特段材料見当たらない中で狭いレンジでの推移に終始。海外時間、米2月ISM製造業景況指数が市場予想を下回ったことや、同時刻に発表された米2月ミシガン大学消費者マインド指数(確報値)が下方修正されたことを受けて、ドル売り優勢の地合いに。36バーツちょうど付近で推移していたドルバーツも35バーツ台後半まで下落し、そのまま35.85レベルでクローズを迎えた。

●ドル円その他

・1日(金)のドル円は上に向って。150円台前半で取引を開始。G20財務相・中央銀行総裁会議(開催地:ブラジル)に参加している植田日銀総裁が会見にて「物価目標達成見通しについてまだそこまでは至っていない」と発言したことを受け円売りが強まり、ドル円は150円台半ばまで上昇。そのまま海外時間に入ると、米経済指標の弱い結果を受けて150円台前半まで下落。結局オーブンとほぼ同水準となる150.12レベルで引けた。

Bangkok Dealer's Eye

3月に入り、月初の重要なラッシュが始まっている。中でも8日(金)に予定されている米2月雇用統計は、米金融政策を見通す上で引き続き高い注目を集めることになりそうだ。ただ、足もと最も警戒されるのは日銀金融政策の動向であろう。今月(3月19-20日)、来月(4月25-26日)と金融政策決定会合の開催が予定されているが、市場ではどちらかの会合でマイナス金利が解除される公算が大きいと見られている。先週は高田日銀審議委員、植田日銀総裁の発言に注目が集まり円相場が動意づく場面が見られたが、今後、市場の思惑の変化に伴い、さらにボラティリティが高まる展開も想定されよう。今月は15日に春闘の1回目集中回答結果の公表が予定されている。日銀金融政策の重要な判断材料となる賃上げの動向はいつも以上に注目度が高まりそうで、年度末に向けて相場の大きな変動が想定される中、ヘッジオペレーションは早めに対応しておきたいところ。(末廣)